



総研大ニューズレター

第84号 2015.5発行

●目次

【今月のトピックス】

平成27年度春季入学式
第1回総研大科学者賞・未来科学者賞授与式
平成27年度前学期総研大フレッシュマン・コース
学融合公募型研究事業 説明会

総務課
学務課
学融合推進事務室
学融合推進センター

【イベント情報】

主なイベント予定

5月3日	総研大主催 講演会・サイエンスカフェ・観望会 (湘南国際村フェスティバル2015)
5月16日	生命共生体進化学 専攻説明会
5月16日	天文科学専攻 入試ガイダンス/国立天文台特別公開講演
5月16日	遺伝学専攻 大学院説明会・予約制バスツアー
5月20日	平成27年度第1回 総研大葉山セミナー
5月28日	核融合科学専攻 大学院入試説明会
5月29日-30日	生命共生体進化学専攻 オープンキャンパス
5月30日	構造・機能分子科学専攻(分子科学研究所) 大学院説明会

【今月のトピックス】

● 平成27年度春季入学式



平成27年4月6日(月)、総研大葉山キャンパスにおいて、平成27年度春季入学式が行われ、72名の入学者を迎えました。式典に先立ちピアノ演奏があり、開式の辞、役職員の紹介に続いて、入学者の名前が一人ずつ読み上げられ、入学が許可されました。式典の最後には、岡田学長より式辞があり、出席者は緊張した面持ちで聞き入っていました。

【総務課】

● 第1回総研大科学者賞・未来科学者賞授与式

平成26年度に新設した「総研大科学者賞（第1回）」及び「総研大未来科学者賞（第1回）」について、入学式と同日の平成27年4月6日（月）に授賞式が開催されました。

●「総研大科学者賞」は、本学において博士号を取得し、科学者として活躍している者の研究を顕彰することを目的とするものです。

今回6名の応募があり、総研大科学者賞選考委員による書類審査及び選考委員会において研究内容を中心に国際性・学際性・社会性について総合的に判断した結果、中村真氏（中央大学理工学部・教授）を受賞者と決定し、授賞式において、学長から賞状及び副賞が授与されました。また、授賞式後、受賞者である中村先生を講師として、先生の研究内容や研究者としての道程などについての講演がありました。講師の話が終了した後は、新入生との活発な質疑応答があり、大変盛況な講演会となりました。

●「総研大未来科学者賞」は、科学者を志す本学在学生の学位研究を奨励することを目的とするものです。

今回各専攻から8名の応募があり、総研大未来科学者賞選考委員による書類審査及び選考委員会において、黄昱さん（文化科学研究科・日本文学研究専攻）、嶋川里澄さん（物理科学研究科・天文科学専攻）、中沢信吾さん（生命科学研究科・遺伝学専攻）の3名を受賞者と決定し、授賞式において学長から賞状が授与されました。



総研大科学者賞授賞式の様子



総研大未来科学者賞 授賞者

【受賞者一覧】敬称略

○ 総研大科学者賞

中村 真 （数物科学研究科加速器科学専攻 平成13年3月修了）

中央大学理工学部 教授

○ 総研大未来科学者賞

黄 昱 （文化科学研究科 日本文学研究専攻）

「『徒然草』の漢籍受容と漢訳－文学におけるオリジナリティの創出について－」

嶋川 里澄 （物理科学研究科 天文科学専攻）

「銀河形成への環境効果：渦巻銀河と楕円銀河はいつどのように分化したか？」

中沢 信吾 （生命科学研究科 遺伝学専攻）

「新生仔大脳皮質における入力依存的なバレル神経回路発達機構の解析」

（総研大科学者賞・総研大未来科学者賞）

<http://www.soken.ac.jp/campuslife/grant/scientistaward/>

● 平成 27 年度前学期総研大フレッシュマン・コース



平成 27 年度春季入学式の後、4 月 6 日から 10 日の 5 日間で平成 27 年度前学期総研大フレッシュマン・コースが開催されました。今回は全ての研究科から総勢 55 名の新入生が受講しました。また、学生セミナー実行委員（以後、学生委員）などの各専攻からの在學生 25 名、先導科学研究科及び学融合推進センターの葉山キャンパスの教員多数に加え、各専攻からのフレッシュマン・コース担当教員（以後、FC 担当教員）など 18 名の先生方にご参加いただき、葉山キャンパスのプログラムの中でも、最も賑やかなものとなりました。

1 日目は「学生セミナー」の“アイスブレイク”です。新入生同士による共通点探しを行い、その結果を発表しました。続いての懇親会では、役員から歓迎のご挨拶をいただき、新入生はこれから 5 日間を過ごす学生同士で交流を深めました。

2 日目は「学生セミナー」の“研究屋台巡り・ワークショップ（以後、WS）”で、学生委員がこの日のために作り上げた企画です。学生委員が 6 つのチーム（文化、宇宙、化学、複合、生命、核）に分かれ、それぞれの屋台（ブース）で新入生に各研究分野の面白さをプレゼンテーションしました。新入生もグループに分かれ、各屋台を巡り、各グループで決めた評価軸に沿って、各チームの評価をしていきます。そして、最後には各チームの順位付け、その理由を WS で話し合い、その結果を発表しました。プレゼンテーションをしてくれた先輩の前で順位を伝えるという、新入生にとってもやりづらい発表かと心配しましたが、各グループで決めた評価軸が変化に富んでおり、新入生も学生委員も大変盛り上がりました。学生委員も新入生もプレゼンテーションが上手だったことが、とても印象的でした。また、新入生からは、異分野（他専攻）交流・理解ができたことについて、良い意見が多数ありました。



3 日目は「研究者と社会」です。“第 1 部 研究倫理”では、新入生が「最良の研究者像」について WS を行い、各グループで付箋紙に最良の研究者には何が必要かを箇条書きにして、模造紙にまとめ、その結果を発表しました。様々な意見があり、自分たちがこれから目指す研究者像も多種多様なのだと、実感させられました。その後は、講師から研究における不正行為等の研究倫理

についての講義が行われました。“第2部 研究の社会史”では講師から、「そもそも研究者とは何であろうか」という問いから始まり、19世紀頃からの研究（者）に関する科学史が語られました。“第3部 科学コミュニケーション”では、遺伝子組み換え作物を巡る社会問題を題材に、新入生が研究者グループと農業関係者グループに分かれ、それぞれの利害について意見し、「研究者」として社会に伝えるべきメッセージは何か、異なる立場のそれぞれの価値観を理解するとは何か、など科学コミュニケーションについて学びました。



4日目の「知のフロンティア」は、著名な先生方から最先端の研究とそのビジョンや新入生へのメッセージについてご講演いただき、新入生に新しい研究分野や発想に触れてもらい、いままであまり考えたことの無かった問いについて考えて欲しいという趣旨で企画されました。今回は2名の講演者をお迎えし、統計数理研究所 所長 樋口知之 先生から「分野の壁を突き崩すビッグデータ」、神奈川大学特別招聘教授・神奈川大学日本常民文化研究所客員研究員 川田順造 先生から「人類の未来に向かって、私たちに何が出来るか？」の題目でご講演いただきました。この講演については、あらかじめレポート課題が示されており、新入生は一部難解な内容もあった講演を必死に理解しようと、熱心に聞き入っていました。当日は少し早めの午後3時に終了しましたが、レポートを書くのに6時間かかったという学生もいたようで、いままであまり考えたことの無い問いに苦戦したようです。

最終日は「ライティング実習」です。まず初めに講師から、主語・述語の呼応、事実・意見の書き分け、1つのパラグラフでは1つのことについて書く、などの文系・理系問わない基礎的なレポートの書き方について講義が行われました。次に“パラグラフ推敲WS”では、新入生が前の講義内容に基づき課題文の推敲を行い、グループ毎に最終案をまとめました。各グループでは最終案に対する議論が熱く繰り広げられていました。続いての“レポート推敲演習”では、前日の「知のフロンティア」について各自が書いたレポートを推敲しました。また、FC担当教員にはWSでのファシリテーターや新入生のレポートの推敲などでご協力いただきました。



5日間合宿制というプログラムは新入生にとってハードスケジュールだったことと思います。アンケートには期間について「タイムスケジュールがきつい（長い）」という意見もあれば、「長

いようで、短かった」「きつかったけど、楽しかった」と様々な意見がありました。また、異分野交流の観点では、総研大特有の分散型キャンパスではなかなか出会うことのない同期学生と過ごしたことについて、刺激があり、有意義だったという意見が多数ありました。なお、その他プログラム内容についても色々と意見がありましたので、今後検討・改善していく予定です。長丁場ではありましたが、新入生の皆様と過ごした本プログラムはとても楽しかったです。

新入生の皆様には各専攻での研究、生活と新しいことが多く待ち受けているかと思いますが、今回出会った仲間との交流をこれからも大切にしていだければと思います。今後、益々のご活躍を祈念しております。最後になりましたが、本プログラムにご尽力いただいた葉山及び各専攻の先生方に御礼申し上げます。

【学融合推進事務室】

● 平成 27 年度学融合推進センター 公募型研究事業 新規公募説明会



学融合推進センターでは、総研大が推進する「異分野連携」「社会連携」「基盤機関連係」「国際連携」の4つのキーワードを軸として、従来の学問分野の枠を超えた独創的、国際的な学術研究の推進、並びに社会に貢献する先導的学問分野の開拓を目的に、公募型研究事業である「グローバル共同研究」「学融合共同研究」の支援を行っています。平成27年度の新規公募についても、今年3月から学内公募を開始しました。

本研究事業募集の広い周知と、研究事業公募の趣旨説明のため、4月24日に「平成27年度学融合推進センター 公募型研究事業 新規公募説明会」を品川インターシティ貸会議室にて開催いたしました。まずは平田センター長に開催挨拶として、研究事業の概要について簡単にご説明いただきました。次に、田辺准教授より「新規公募の趣旨・概要説明・過去の研究事業の振り返り」、続いて小松より「企画会議紹介と平成26年度研究事業報告会報告」について紹介しました。

昨年度の公募からの大きな変更点は、過去の研究代表者の声を踏まえ、研究予算を従来の葉山本部執行から、各機構法人の執行へと変更したことです。新規事業枠での公募は2年目ということもあり、申請方法や研究公募の目的や概要については多くの参加者に分かっていただいたようです。質疑応答の時間には、「学生の参画」に関する質問や、予算の使い方などについて、具体的な質問やコメントを数多くいただきました。このように、実際に申請を検討されている方の声を聞くことは、センターが今後の研究事業を効率的に進めていく上でも、重要な機会となっています。

公募に関してよくある質問は、学融合推進センターウェブサイトの「Q & A」ページに既に紹介していますが、今回の説明会やメール問い合わせによりいただいた新たな質問についても、随時追加していく予定です。詳細は学融合推進センターの研究事業のウェブサイト(<http://cpis.soken.ac.jp/project/research/koubo/bosyu.html>)をご覧ください。

【学融合推進センター 助教 小松睦美】

【イベント情報】

●総研大の行事

5月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
3日(日)	14:00-20:00	湘南国際村フェスティバル 講演会・サイエンスカフェ・観望会 総研大葉山キャンパス	http://www.soken.ac.jp/event/20150503/
14日(木)-15日(金)		学融合研究事業・萌芽的研究会「「キュレーション」の学際的发展についての研究会」 独立行政法人海洋研究開発機構(JAMSTEC)高知コア研究所	http://www.soken.ac.jp/event/20150514-15/
16日(土)	13:00-16:45	天文科学専攻 入試ガイダンス/国立天文台 特別公開講演 メルパルク京都4階 会議室 4	http://guas-astronomy.jp/Applicants/nyusi-guidance.html
16日(土)	13:00-17:00	生命共生体進化学専攻 説明会 秋葉原UDXカンファレンス	http://www.soken.ac.jp/event/20150516-2/
16日(土)	13:00-17:30	遺伝学専攻 大学院説明会・予約制バスツアー 国立遺伝学研究所	http://www.nig-daigakuin.jp/
20日(水)	16:00-17:30	総研大葉山セミナー(平成27年度第1回) 総研大葉山キャンパス	http://www.soken.ac.jp/event/20150520/
28日(木)	13:35-17:00	核融合科学専攻 大学院入試説明会 核融合科学研究所	http://soukenweb.nifs.ac.jp/setsumeikai/setsumeikai-nifs27.html
29日(金)-30日(土)		構造・機能分子科学専攻(分子科学研究所) 大学院説明会 岡崎コンファレンスセンター中会議室	http://www.ims.ac.jp/education/opencampus.html
29日(金)-30日(土)		生命共生体進化学専攻 オープンキャンパス 総研大葉山キャンパス	http://www.esb.soken.ac.jp/admissions/open_campus/20150529.html

6月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
10日(水)-12日(金)		平成27年度「国際コミュニケーション」 総研大葉山キャンパス	http://www.soken.ac.jp/event/20150610/
13日(土)	16:00-18:00	情報学専攻説明会 学術総合センター 2F 小会議室	http://www.nii.ac.jp/openhouse/guidance.html
19日(金)	15:40-17:40	統計科学専攻 大学院説明会 統計数理研究所	

●基盤機関の行事

5月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
4月10日(火)~5月6日(水・振)	9:30~17:00	大ニセモノ 博覧会—贋造と模倣の文化史— 国立歴史民俗博物館	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/index.html
4月10日(火)~9月6日(日)	9:30~17:00	山の流行服 国立歴史民俗博物館	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/special/index.html
4月14日(火)~5月6日(水・祝)	9:30~16:30 (入苑は16時まで)	伝統の桜草 国立歴史民俗博物館 ぐらしの植物苑	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/plant/project/index.html
2日(土)	10:00~17:00	Fusion フェスタ in Tokyo 2015「未来を創るエネルギー」 日本科学未来館	http://www.nifs.ac.jp/welcome/tokyo2015/
2日(土)	13:30~15:30	第24回歴博映画の会「轆轤技術の展開—木地から万年筆へ—」 国立歴史民俗博物館 歴博講堂	http://www.rekihaku.ac.jp/events/movie/index.html
3日(日)	14:30~15:30	【新展示関連】みんぱくウィークエンド・サロン—研究者と話そう「ぐらしに息づく豊かな宗教伝統一南アジアの新展示から」 国立民族学博物館 本館展示場(南アジア展示場)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/381
9日(土)	12:00~15:30	みんぱくミュージアムパートナーズによる催し物「点字体験ワークショップ」 国立民族学博物館 エントランスホール	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/mmp/mmp_tenji
9日(土)	13:00~15:00	第377回歴博講演会「あこがれのハワイ・たそがれのハワイ—太平洋戦争をとりまく諸相—」 国立歴史民俗博物館 歴博講堂	http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html
10日(日)	14:30~15:30	【新展示関連】みんぱくウィークエンド・サロン—研究者と話そう「染織の伝統と現代—新しくなった南アジア展示場」 国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば→南アジア展示場)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/382
14日(木)	16:30~17:30	市民公開講座・第105回分子科学フォーラム 岡崎コンファレンスセンター	https://www.ims.ac.jp/research/seminar/2015/03/05_3113.html
16日(土)	13:30~15:00	【企画展関連】みんぱくゼミナール「先住民が守る古代遺跡—アムール河流域シカチ・アリヤン村の岩面画」 国立民族学博物館 講堂	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar/444
17日(日)	14:30~15:30	【新展示関連】みんぱくウィークエンド・サロン—研究者と話そう「南アジアの結婚式と音楽」 国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/383
21日(木)~7月21日(火)	10:00~17:00	企画展「岩に刻まれた古代美術—アムール河の少数民族の聖地シカチ・アリヤン」 国立民族学博物館 本館企画展示場	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/thematic/sikachi20150521/index
23日(土)	13:30~15:30	第194回ぐらしの植物苑観察会「酒銘にみる植物」 国立歴史民俗博物館 ぐらしの植物苑	

24日(日)	14:30-15:30	【企画展関連】みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう「シカチ・アリアンの岩面画とナナイの神話」 国立民族学博物館 本館展示場(本館企画展示場)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/384
24日(日)、6月7日(日)-28日(日)	10:30-16:00	【新展示関連】ワークショップ「インド刺繍とインドの暮らし」「忠実再現!インド西部の刺繍布—展示資料の模写に挑戦」(3回連続講座・刺繍経験者向け) 国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/ws_20150524-0628
31日(日)	14:30-15:30	【新展示関連】みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう「なぜ「イスラムの語源は平和」という誤解が流布するのか?—マスコミと御用学者の功罪」 国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば→西アジア展示場)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/385

6月

開催日	時間帯	イベント名称・開催場所	参考URL
7日(日)、28日(日)	10:30-16:00	【新展示関連】ワークショップ「インド刺繍とインドの暮らし」「忠実再現!インド西部の刺繍布—展示資料の模写に挑戦」(3回連続講座・刺繍経験者向け) 国立民族学博物館 本館展示場(ナビひろば)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/ws_20150524-0628
7日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう「中国のチワン族の棚田観光の現状」 国立民族学博物館 本館展示場(東南アジア横休憩所)	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon
12日(金)-13日(土)		国立情報学研究所オープンハウス2015 学術総合センター	http://www.nii.ac.jp/openhouse/index.html
13日(土)	13:00-15:00	第378回「中世武家社会のネットワークの諸様相」 国立歴史民俗博物館 歴博講堂	http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html#no378
20日(土)	13:30-15:00	みんなくゼミナール「インド刺繍布がうみだす世界」 国立民族学博物館 講堂	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar/445
21日(日)	10:30-16:30	音楽の祭日2015 in みんなく	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/fetedelamusique/2015/index
27日(土)-8月23日(日)	9:30-17:00	巡回展「イメージのカー—国立民族学博物館コレクションにさぐる」 郡山市立美術館(福島県)	https://www.city.koriyama.fukushima.jp/bijyutukan/021-future.html
27日(土)	13:30-15:30	第195回「穀物と出あった縄文・弥生人」 国立歴史民俗博物館 暮らしの植物苑	
28日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう 国立民族学博物館 本館展示場	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon

【受賞等】

○物理科学研究科 機能分子科学専攻 榎山儀恵 准教授
大学女性協会 「第17回守田科学研究奨励賞」 受賞

○物理科学研究科 天文科学専攻 井上剛志 助教
日本天文学会 「2014年度日本天文学会研究奨励賞」 受賞

○物理科学研究科 核融合科学専攻 須藤滋 教授、柳長門 教授
プラズマ・核融合学会 「平成26年度プラズマ・核融合学会賞 第19回 技術進歩賞」 受賞

○高エネルギー加速器科学研究科 物質構造科学専攻 木村正雄 教授
日本鉄鋼協会 「澤村論文賞」 受賞

○複合科学研究科 情報学専攻 小野順貴 准教授
国際会議 SPIE. DSS 2015 「Unsupervised Learning ICA Pioneer Award」 受賞

○複合科学研究科 極域科学専攻 佐藤和敏 学生
ブルーアース 2015 「若手奨励賞」 受賞

○複合科学研究科 極域科学専攻 片岡龍峰 准教授、渡辺佑基 助教
複合科学研究科 情報学専攻 坊農真弓 准教授
生命科学研究科 遺伝学専攻 島本勇太 准教授
平成27年度科学技術分野の文部科学大臣表彰 「若手科学者賞」 受賞

【編集後記】



総研大葉山キャンパスは神奈川三浦半島のほぼ中央にある“湘南国際村”に位置しています。湘南国際村は「かながわ花の名所100選」にも選ばれているツツジの景勝地で、この時期になるとツツジ目当てに多くの方が周辺を訪れます。GWには毎年、村全体のイベントとして「湘南国際村フェスティバル」が開催されており、総研大も講演会、サイエンスカフェ、観望会を開催しています(次号総研大ニューズレターで記事掲載)。本号が発行される頃には「湘南国際村フェスティバル」は終了しておりますが、是非ツツジを見に遊びにきていただければ幸いです。

広報社会連携室 Y. H

広報社会連携室では、総研大の研究成果をメディアを通じて広く社会に発信しています。特に、総研大在学生が筆頭著者として研究論文を出版する際、プレスリリースを行う場合は、総研大と所属専攻(基盤機関)との共同プレスリリースを行っておりますので、是非総研大広報社会連携室までご連絡ください。

各専攻の学生・担当教員の「メディア出演」、「受賞・表彰」および「地域社会と連携・密着したアウトリーチ活動等の社会連携・貢献活動」についてニューズレター、ウェブ掲載等により発信しておりますので、各種情報は是非お寄せください。

研究論文を投稿する場合や、メディア等に出演される場合は、「総合研究大学院大学」と表記いただきますよう、総研大の知名度向上にご協力をお願いいたします。

発行 2015年5月13日
編集



国立大学法人
総合研究大学院大学
SOKENDAI (THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES)

広報委員会

神奈川県三浦郡葉山町(湘南国際村)

(27.4.1名称変更) 広報社会連携室

TEL 046-858-1590 / FAX 046-858-1632

Email kouhou1(at)ml.soken.ac.jp

※(at)は@に変換してください。

©2015SOKENDAI